

2011 年度 教育環境分科会 第 1 回会合 アンケート集計結果

- メインテーマ：「国際化を支える教育環境
—国際化・多様化の進む大学の
コンプライアンスの現状とその課題—」

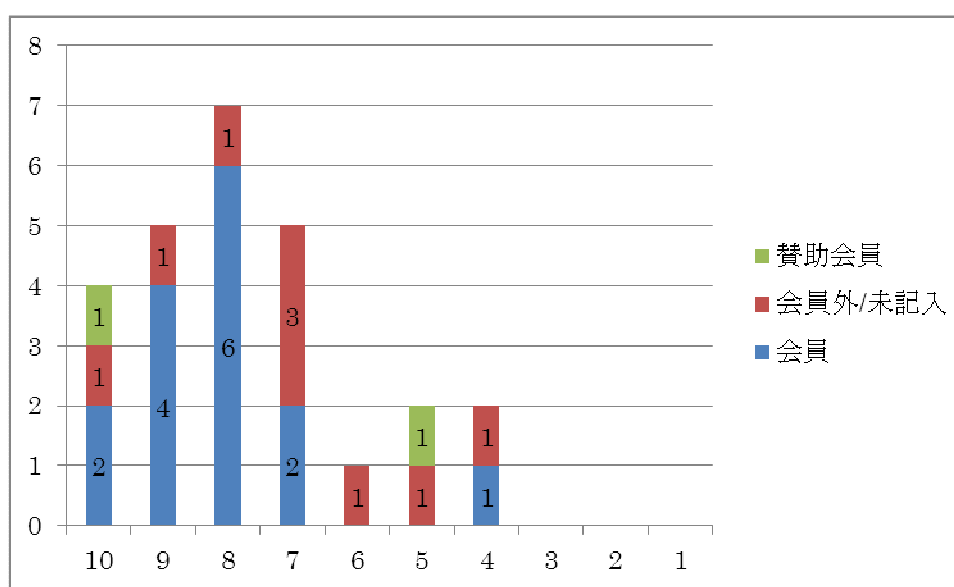
- メイン会場： 富士通本社 24 階 大会議室
- 開催日： 2011 年 9 月 8 日(木)

	参加者	回収	回収率
会 員	23	16	69.6%
会員外/未記入※	6	9	133.3%
賛助会員	10	2	20%
合 計	39	27	69.2%

*「会員外/未記入」欄は、会員種別に誤記入があるため、回収率が 100%を超える場合がある。

1. 推奨評価 全体 14.8% (会員 31.3%、 会員外/未記入-11.1%、 賛助会員 0%)

推奨者(9,10 点):9 名、 中立者(7,8 点):12 名、 批判者(6 点以下): 5 名



2. 推奨/非推奨理由

- ・どこの大学でも同じように抱える問題について、研究会で共有することは非常に意義深いと思います。(推奨値 10)
- ・タイムリーな話題で、且つ参考になる点が多かった。(推奨値 10)
- ・違う分野の方と交流できる画期的なもの。(推奨値 9)
- ・留学生を増す為のサービスとコンプライアンスを守る事の相反する点が本会の目的であった事が判った。海外の事情が少し判って、目からウロコの部分あり。(推奨値 8)
- ・今の大学にとって重要な話がたくさんあるため。(推奨値 8)
- ・企業内のセキュリティ対策に比して、学術機関での仕組みは、費用面・機能面で進化の途上と思えたため。(推奨値 5)
- ・少々管理者向けの専門的な視点のものであった。大学の役員クラスに理解してもらいたい内容であった。(推奨値 4)

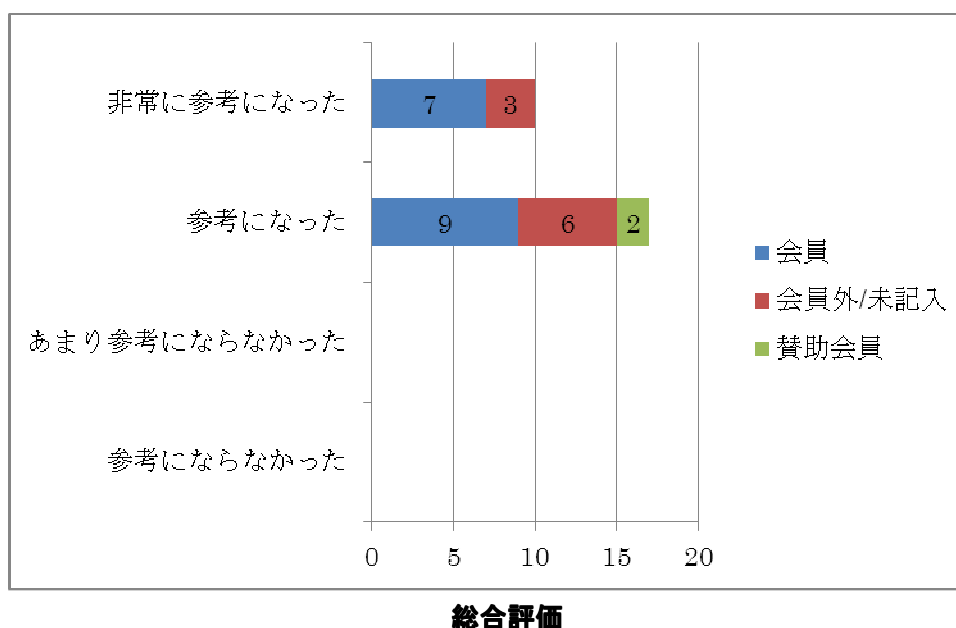
3. 今後取り上げて欲しいテーマ

- ・LMS と e ポートフォリオ
- ・IPV6 の導入状況、対応状況 (IP アドレスの配分管理をどうしているのか等)
- ・技術の側面の現場での状況 : e-learning 等の導入現場で学生はのびているか? それによつてのマイナス面はどんな状況になっているか? その対策は?
- ・e ポートフォリオ
- ・基盤教育、情報教育
- ・主要アプリの多言語対応

4. 総合評価

資料内の平均値は、5段階評価(5 が満点)で表しています。

平均値 : 4.4 (会員 : 4.4、 会員外/未記入 : 4.3、 賛助会員 : 4.0)



<主なコメント>

- ・「国際化」というのは少々テーマとして大き過ぎるのでは。(個々の内容は興味深いものであるが)
- ・多くの悩みを抱えているが、大学の国際化は必須。
- ・情報教育の専門ではないので、ちょっと困難さがありました。

5. 運営について

- ・会場が暑すぎる。
- ・いつも大変居心地が良いです。どうもありがとうございます。
- ・午後 only ではなく、午前+午後でいいのではないですか!
- ・特に問題ありません。
- ・良かったです。

以上